

2022年度 公益財団法人ナガワひまわり財団奨学生募集要項 (短大生・大学生・大学院生向け)

1. 特徴

- (ア) 公益財団法人ナガワひまわり財団(以下「この法人」という。)は、日本国内の短期大学・大学・大学院に在学する有意な学生等のうち、学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により就学困難である者への奨学金給付を通じて、有意な人材の育成に寄与することを目的として設立されました
- (イ) この法人の奨学金に返還の義務はありません。また奨学金の給付を受けても、この法人の設立会社等への入社等の付帯義務を負うものではありません
- (ウ) 他団体の奨学金との併給も可能とします

2. 採用予定人数

短期大学(2年生)・大学(2年～4年)・大学院修士課程に在学する学生合計50名程度

3. 奨学金の給付月額、期間

	給付月額	期間(正規の最短修業期間)
短大生(2年)	30,000円	2022年4月より2023年3月まで
大学生(2年～4年)	30,000円	2022年4月より最長2025年3月まで
大学院生(修士課程)	30,000円	2022年4月より最長2024年3月まで

4. 採用基準

- (ア) 出願時に日本国籍を有し日本国内の短期大学(2年)・大学(2年～4年)・大学院修士課程に在学する者
- (イ) 出願する年度の4月現在、短期大学(2年)・大学(2年～4年)・大学院修士課程に在学する者
注) 大学学士5年制は除きます。
- (ウ) 2022年4月1日時点で、原則として短大生は満21歳以下、大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下であること
- (エ) 成績要件及び収入要件は以下のとおりとする

【短大生】

(1) 成績要件

原則、前年度までの成績(GPA(Grade Point Average))が、3.00以上の者
[2年生]前年度1年間(1年生分)のGPAの標準が3.00以上

(2) 収入要件

- 収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満とする

【大学生】

(1) 成績要件

原則、前年度までの成績(GPA(Grade Point Average))が、3.00以上の者
[2年生]前年度1年間(1年生分)のGPAの標準が3.00以上
[3年生]1年生～2年生分の累計GPAの標準が3.00以上
[4年生]1年生～3年生分の累計GPAの標準が3.00以上

(2) 収入要件

- 収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満とする

【大学院】

(1)成績要件

原則、前年度までの成績(GPA(Grade Point Average))が、3.00以上の者

[修士1年生]学部生1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上

[修士2年生]学部生1年生～4年生に加えて、修士1年生の累計GPAの標準が3.00以上

(2)収入要件

- ・収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満とする

(オ) 在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者

(カ) 学費の支弁が困難と認められる者

(キ) 心身ともに優れている者

5. 提出書類

(ア) 提出書類

- ① 奨学生願書(所定様式による)
- ② 写真(たて4cm×よこ3cmで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付)
- ③ 研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること(所定の用紙に記載のこと。5枚以内)
- ④ 収入(年収額)、所得を証明する書類(源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)
- ⑤ 在学証明書
- ⑥ 学業成績証明書(GPAが記載されているもの。学校がGPAを証明書に記載していない場合は、「10. GPAの算出について」をもとにして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること推薦書(1通。学長、研究科・専攻長、指導教官)のうちいずれか1名により書かれたもの。また学校指定の書式を使用してください。

*上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください

(イ) 提出期限

2022年6月10日(金)までに[必着]にて郵送ご提出願います。

*申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。

必ず学校を通じてご連絡・応募ください

*申請書の電子データが必要な場合は、<http://www.nagawa-himawari.or.jp>

にアクセスし、募集要項よりダウンロードしてください

(ウ) 書類提出先・問合せ先

公益財団法人ナガワひまわり財団事務局(事務局 高橋・大澤)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング22階

info@nagawa-himawari.or.jp

6. 選考

(ア) 書類選考及び面談(書類選考通過者)により総合的に勘案し決定します

(イ) 奨学生の可否通知は、7月上旬に学校及び本人宛に送付します

7. 奨学生の義務

(ア) 奨学生は、毎年4月20日、7月20日、10月20日、1月20日に近況報告書の提出する必要があります。さらに4月20日提出の際は近況報告書のほかに次年度の奨学金給付のため、学業成績表、在学証明書を理事長あてに提出(郵送)する必要があります

(イ) 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学(その他処分)、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります

- (ウ) 奨学生は、奨学金給付後もこの法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります
- (エ) 成績不良、操行不良等、本財団奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります

8. その他

- (ア) 奨学生に決定した方に対しては、7月から奨学金の給付を行います。応募書類は返却しません
- (イ) 募集要項に記載された内容以外は、この法人奨学金給付規程の定めに拠ります
- (ウ) 奨学金は、当法人指定銀行の口座に振込みます。指定銀行及び口座については奨学金給付合格者に対して改めてご連絡致します

9. 個人情報に関する取り組み

- (ア) 提供された個人情報は、「公益財団法人ナガワひまわり財団個人情報保護方針」に従い適切に管理します
- (イ) 提供された個人情報は、この法人において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他この法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用します
- (ウ) 業務の遂行上必要な範囲で、提供された個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、この法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます
- (エ) 提供された個人情報に関する確認、質問及び変更等については、下記窓口へお問合せください
公益財団法人ナガワひまわり財団（事務局 大澤・渡邊）

info@nagawa-himawari.or.jp

10. GPAの算出について

- (ア) 在学短期大学・大学が5段階評価か4段階評価かに応じて、表1の対応関係をもとに自身の短期大学・大学の評価をGPに換算し(イ)の通りGPAを算出すること
- (イ) GPAの算出方法

$$GPA = \{ (4 \times GP4 \text{相当の単位数}) + (3 \times GP3 \text{相当の単位数}) + (2 \times GP2 \text{相当の単位数}) + (1 \times GP1 \text{相当の単位数}) + (0 \times GP0 \text{相当の単位数}) \} / \text{総単位数(全科目の単位の合計)}$$
- (ウ) 合否判定のみの科目は算定から除外すること

表 1

評価とGP（グレードポイント）の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F	
	A+	A	B	C	F	
	秀	優	良	可	不可	
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0	(点)
GP	4	3	2	1	0	(ポイント)

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	---	D	
	優	良	可	---	不可	
点数	100-80	79-70	69-60	---	59-0	(点)
GP	4	3	2	1	0	(ポイント)

スケジュールイメージ

- 4月1日 募集開始
- 5月16日 応募書類締め切り
- 6月中旬 面接(書類選考通過者)
- 7月上旬 選考結果の通知
- 7月下旬 初回振込み

ホチキス不可
両面印刷不可

公益財団法人ナガワひまわり財団 奨学生願書①

秘

◎記載上の注意

1. 本人記入のこと。
2. *欄については、該当するものを○で囲むこと。
3. 年齢は2022年4月1日時点、学年は2022年4月からの学年を記入。

全て西暦で記入のこと。

在籍学校	専門学校・大学・大学院名		学部・学科・研究科・専攻名			入学	年	月
						正規の卒業時期	年	月
ふりがな 氏名		*性別	生年月日	年 月 日		*年次	学士 修士 博士	年
		男・女	年齢	満 才				
ふりがな 現住所	〒					*住居区分	自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他	カラー写真貼付欄 (写真裏面に 名前を記入の上、 のり付けしてください) 横3cm×縦4cm
	(*通学方法) 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車 往復 時間 分		電話 () 連絡が取れる電話番号を記入してください。					
E-mail <small>間違いしやすいアルファベットに注意</small>								
ふりがな 実家連絡先 <small>(自宅外通学者のみ)</small>	〒		電話 ()					
学歴 (中学校卒業後から)	(自)在学期間(至)	学校名	学科	卒業等区分	備考(休学等)			
	年 月 年 月							
健康	健康状態 <small>(該当するものにレ印)</small>	○きわめて良好 ○時々軽い病気をする ○ほとんど病気をしない ○あまり無理は出来ない		既往症等	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月		
	年 月 日							
賞罰								
その他	得意科目							
	ゼミ・研究テーマ							
	検定・資格・特有技能				所属クラブ等			
	性格・趣味・スポーツ							
月額 の生計費・学費 (※1)	収入 (円/月額) の部		支出 (円/月額) の部			(※2) 当法人以外からの奨学金について (申請中含む)		
	家庭から仕送り		授業料 (年額÷12)		その他 1	名称	期間	月額
	アルバイト 1		授業料以外の 研究・学用費		その他 2			
	アルバイト 2		食費		その他 3			
	当法人以外の奨学金※2		住居費					
	その他 1		水道光熱費					
	その他 2		交通費					
			小遣い					
	収入の合計		支出の合計			備考		

収入の部と支出の部が同額になるように記載のこと。

(※1)ナガワひまわり財団の奨学金を考慮しない、2022年度平均月額見込(本人の所得に限る)

2022-

ホチキス不
可

公益財団法人ナガワひまわり財団 奨学生願書②

◎記入上の注意

- 1. 収入欄は、父母及び父母以外で 生計を支えている者について記入のこと。
- 2. 収入欄は、年収・所得のいずれかを丸で囲み、金額は2021年分を記載して下さい。2022年に大幅な変動が見込まれる際は備考欄に記載のこと。
- 3. 年収・所得を証明する書類(源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)を添付のこと
- 4. 備考欄は、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を記入、また、現在奨学金受給がある方は、その旨を記入のこと。

氏名	満年齢	続柄	*住居区分*	家計支持	収入 年収・所得	勤務先・学校名	備考
			同居・別居	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
年収合計					万円		

身元保証人<親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい>

保証人氏名 _____ 印 本人との関係 _____

住所 〒 _____ TEL _____

職業(勤務先・役職名) _____

(*)身元保証人は親族等、日本在住かつ社会人であること (例：父母、大学指導教官等)

当	
財	
団	
奨	
学	
金	
を	
希	
望	
す	
る	
理	
由	

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたく申請致します。申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

Ⓜ

氏名：○○
大学・学部：○○

- ・大学院生は研究計画をご記入下さい。
- ・大学生はゼミ・研究室・授業で取り組んでいることをご記入下さい。

タイトル：_____

以下本文

年 月 日

公益財団法人ナガワひまわり財団 代表理事 殿

筑波大学長
永田 恭介

推 薦 書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	群	学類	研究群	年次
氏名					

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号								性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)
	フリガナ									家族住所	〒 _____ TEL (_____)	
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称		給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
		父				年			万円	万円		
		母					年			万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額		
		本人			筑波大学	国立			※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()							
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)									
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)		認 定							
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)		総収入金額 ① 万円							
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)		必要経費 ② 万円							
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)		特別控除額 ③ 万円							
				総所得金額 ④=①-②-③ 万円								
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人		
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円		
	修得単位数または科目数									家計充足率	⑥=④÷⑤×100	

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。